

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 197号【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □
「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy & Engineering-Techno News ～
☆☆☆☆ 【10月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】 ☆☆☆☆
□ ■ ————— 2026.9.29 Vol.197 ■ □

(株)技術情報センターのメルマガをご覧いただきありがとうございます。

今年は台風が多く発生し、爽やかに晴れ渡る秋空が待ち遠しい日々です。

9月25日（金）は中秋の名月でしたが、残念ながら雲に覆われ見ることはできませんでした。

国立天文台によりますと、当日の月は少し欠け、完全な満月となったのは、9月27日（日）の午前2時前だとのこと。

名月と満月の日が2日もずれるのは珍しい現象だそうです。

十五夜を過ぎて、満月からしだいに欠けてゆく月のことを降り月（くだりづき）といいます。

月の出は遅くなる一方で、痩せてゆく月がいっそう心細さを感じさせますが、明け方まで残る月が見られる時期でもあります。

ためらうように上がる十六夜（いざよい）、戸口に立って待つ立待月（たちまちづき）、戸外では待っていられなくなり、座って待つ居待月（いまちづき）、寝ながら待つ臥待月（ふしまちづき）、夜更けにようやく上がる更待月（ふけまちづき）。

月の出は日ごとに50分くらいずつ遅くなり、二十三夜（にじゅうさんや）は午前零

時頃になってようやく上がってくる月です。

それ以降の月は明け方の空に白く残り、昼に淡く消えていく有明月（ありあけづき）
となります。

更待の月や最終便待てば

鷹羽狩行

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第197号をお届けいたします。

今回も2026年10月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報1タイトルと
盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただけるとありがたく存じます。

□ ■ ————— ■ □
i n d e x

□ ■ ————— ■ □

◇セミナー情報[2026年10月開催セミナー/19件]

2026年10月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-10.html>

◇おすすめセミナーPick Up

10月27日(火)開催

「蓄熱発電と高温蓄熱利用に関する事業／技術開発動向」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20261010.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報（1タイトル）

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

□ ■ _____ ■ □

セミナー情報

[2026年10月開催セミナー/19件]

□ ■ _____ ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にごございます

URLにてご案内致しております。

■ 10月14日(水)-----

ープラント・エンジニアリング分野を中心としたー

デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みと実際

～3社【日揮グローバル、JERA、三菱重工業】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★（I・IIのみ可）

<https://www.tic-co.com/seminar/20261016.html>

■ 10月15日(木)-----

バイオマス・廃棄物・石炭等固体燃料系発電プラントの

高効率運転／稼働率向上技術

～講師3名（名古屋大学：成瀬先生、東北発電工業、横河電機）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261008.html>

■10月15日(木)-----

営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）の
事業動向・経済性・展望

～講師3名（千葉大学、ヤンマーホールディングス、出光興産）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261006.html>

■10月16日(金)-----

～講師3名：e-methane、e-fuelを中心とした～

CO2からのメタネーション／合成燃料製造技術開発の動向・展望

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★（II・IIIのみ可）

<https://www.tic-co.com/seminar/20261011.html>

■10月16日(金)-----

排水処理装置の設計法（基礎～実際）

～貯留槽・凝集反応槽・沈殿槽・加圧浮上槽・ろ過器設計等の
基本プロセスと標準活性汚泥処理、膜分離活性汚泥処理（MBR）、
生物膜処理、嫌気性処理等における設計のポイントと留意点を
設計事例や例題を交えて解説～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261004.html>

■10月20日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261001.html>

■10月21日(水)-----

バイオディーゼルに関する政策／取組み／技術開発動向

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261009.html>

■10月22日(木)-----

～プラント建設プロジェクトを焦点とした～

エンジニアのための設備コストの見積法入門

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261007.html>

■10月22日(木)-----

～講師3名（東京都立大学、産業技術総合研究所、名古屋大学）ご登壇～

DAC／CO2分離回収に関する研究開発／要素技術動向と展望

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★（IIIのみ可）

<https://www.tic-co.com/seminar/20261013.html>

■10月23日(金)-----

～カーボンプライシング政策（GX-ETS等）の最新動向及び

カーボン・クレジット（J-クレジット等）の最新市場動向を踏まえた～

カーボン・クレジットの調達者・創出者の双方の視点で捉える

カーボン・クレジット・トレーディング黎明期における対応方法

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261002.html>

■10月23日(金)-----

～講師3名（関西電力、三菱重工業、三菱重工パワーインダストリー）ご登壇～
水素燃焼／混焼など低・脱炭素発電に関する取組みと技術開発

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261014.html>

■10月27日(火)-----

蓄熱発電と高温蓄熱利用に関する事業／技術開発動向
～講師5名【エネルギー総合工学研究所、住友重機械工業、東芝、Blossom Energy、ESREE Energy】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261010.html>

■10月27日(火)-----

～講師3名（東芝、Shizen Connect、明治大学）ご登壇～
アグリゲーションビジネスの最新動向／取組み

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261019.html>

■10月28日(水)-----

水電解水素製造及び活用に関する取組み・事例と要素技術

～講師5名【やまなしハイドロジェンカンパニー、神鋼環境ソリューション、東芝、東京大学、三國機械工業】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261015.html>

■10月28日(水)-----

～AX（AIトランスフォーメーション）、デジタルツインへの対応を見据えて～
配管設計DXと3D CAD活用

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261012.html>

■10月29日(木)-----

国内外の系統用蓄電池およびHVDC（高圧直流送電）と
系統安定化技術の最新動向

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261005.html>

■10月29日(木)-----

～4社【J&T環境、竹中工務店、Daigasエナジー、
東京ガスエンジニアリングソリューションズ】ご登壇～
メタン発酵・バイオガスに関する事業と要素技術開発・適用動向

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261018.html>

■ 10月30日(金)-----

～市村講師による幅広い視点で考察する～

電力市場（容量・需給調整・同時・中長期取引）の最新動向と

DR・CPPAによるマネタイズの本質とスーパーアグリゲーターへの展望

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261003.html>

■ 10月30日(金)-----

データセンターの新たな姿：次世代型DCの最新動向・取組み

～DC設計・構築を担うNTTファシリティーズからみた現在地と未来像および、

日本郵船が取組む「洋上データセンター」事業の進捗と今後の展望～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20261017.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

● 2026年10月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-10.html>

● 2026年10月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-10archive.html>

● 2026年8月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-08archive.html>

● 2026年6月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-06archive.html>

● 2026年4月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-04archive.html>

- 2026年2月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-02archive.html>

- 2025年12月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>

- 2025年10月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

□ ■ ————— ■ □
おすすめセミナーPick Up

□ ■ ————— ■ □

今回のPick Upセミナーは

「蓄熱発電と高温蓄熱利用に関する事業／技術開発動向」セミナー

です。

本セミナーでは、蓄熱発電の経済性、国内外プロジェクト・熱電池（thermal battery）を含めた動向ならびに、化学蓄熱の産業利用に向けた技術開発、岩石蓄熱EMS実証開発の取り組み、黒鉛蓄熱システムG-TES、砂利蓄熱と高温ヒートポンプの開発など、各企業における具体的な取り組みについて、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

- 講 師 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所
カーボンニュートラル技術センター 主管研究員
岡崎 徹 氏

- 講 師 住友重機械工業株式会社
技術研究所 環境エネルギー技術センター エネルギーグループ 技師
西村宗樹 氏

●講 師 株式会社東芝
サーマル&ハイドロパワー事業部 ヒートサイクル計画・技術部
ヒートサイクル第三グループ スペシャリスト
松崎晃大 氏

●講 師 株式会社Blossom Energy
代表取締役 CEO
濱本真平 氏

●講 師 ESREE Energy株式会社 代表取締役
岩田貴文 氏

●日 時 2026年 10月 27日(火) 9:45~17:00

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信(Zoom)での受講も可能です。

※セミナー資料(テキスト)は開催日の直前にデータ(pdf)でお送り致しますが、
配布できない資料(当日・投影のみ公開など)もございますこと、ご了承下さいませ。

●受講料 ◆1日受講 55,000円【1名につき】

(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,000円)

(午前と午後で受講者が異なる場合でも可)

◆午前(プログラムI・II)受講 38,500円【1名につき】

◆午後(プログラムIII・IV・V)受講 39,600円【1名につき】

※上記全て、テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

9:45-11:15

I. 再エネ最大導入の現実解：蓄熱発電と、熱電池(thermal battery)の国内外の動向

1. 日本のエネルギー基本計画にも登場。蓄熱発電と熱電池(thermal battery)
2. 蓄熱発電の概要と経済性

- (1)基本構成
- (2)簡単な経済性試算
- (3)JEPX利用の経済性試算
- 3. 商用化が始まった熱電池 (thermal battery)
 - (1)熱需要電化の必要性
 - (2)電化の難しさ
- 4. 世界の開発プロジェクト紹介
 - (1)海外のプロジェクト
 - (2)日本のプロジェクト
- 5. 世界の再エネの実態
 - (1)蓄エネルギーが必須に
 - (2)低下する再エネ発電コスト
- 6. 蓄熱技術の概況 ～商用技術から、水素吸蔵合金応用まで～
- 7. 電熱変換の重要性 ～実はキーテクノロジー～
- 8. 質疑応答・名刺交換

(岡崎 氏)

11:30-12:30

II. 化学蓄熱の産業利用に向けた技術開発

- 1. 開発背景
- 2. 移動層化学蓄熱システムの開発
- 3. 移動層化学蓄熱の用途検討
- 4. まとめ
- 5. 質疑応答・名刺交換

(西村 氏)

13:30-14:30

III. 岩石蓄熱EMS実証開発の取り組み

- 1. 東芝 エネルギー事業ご紹介
- 2. 岩石蓄熱技術 概要・開発背景
- 3. 岩石蓄熱技術 技術課題
- 4. 岩石蓄熱技術 実証試験

5. まとめ
6. 質疑応答・名刺交換

(松崎 氏)

14:45-15:45

IV. GX実現の鍵は"熱"にある

— 黒鉛蓄熱システムG-TESによる産業熱の脱炭素化と再エネ主力電源化への貢献

1. なぜ今「熱の貯蔵」か — 産業熱の脱炭素と再エネ出力抑制の同時解決
2. 蓄熱・蓄電技術の全体像 — 方式比較と世界の開発プロジェクト
3. 黒鉛蓄熱システムG-TES — 原理・特長・開発状況
4. 導入の実際 — 経済性、導入・運用コスト
5. 今後の展開と事業戦略
6. 質疑応答・名刺交換

(濱本 氏)

16:00-17:00

V. 砂利を使った蓄熱技術と高温ヒートポンプの開発について

1. 産業熱の脱炭素化の必要性
2. 砂利蓄熱技術の概要
3. 砂利蓄熱技術の特徴と開発状況
4. 余剰電力活用の課題
5. 高温ヒートポンプについて
6. 質疑応答・名刺交換

(岩田 氏)

— 名刺交換など —

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20261010.html>

☐ ■ _____ ■ ☐

主催セミナー アーカイブ一覧

☐ ■ _____ ■ ☐

過去に開催致しましたセミナーの当日の様子を録画・編集した動画を配信致しております。
是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

☐ ■ _____ ■ ☐

新規取り扱い書籍（1タイトル）

☐ ■ _____ ■ ☐

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにてご案内致しております。

---- 《 測定・分析技術関連 》 -----

精確なデータを得るためのX P S実務体系

<https://www.tic-co.com/books/26stm099.html>

☐ ■ _____ ■ ☐

セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

☐ ■ _____ ■ ☐

2026年7月1日から8月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを掲載します。

：：：：：：： ★ セミナー アクセスランキング ★ ：：：：：：：

第1位 「世界に拡大するデータセンター向け水ビジネスの動向と展望」
(2026年8月18日(火)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20260806.html> アクセス数 1124
件

第2位 「太陽光パネルのリサイクル・リユースに関する政策・技術開発・取組み・展望」
(2026年8月19日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20260805.html> アクセス数 1067
件

第3位 「エンジニアのための仕様書の作成と押さえておきたい留意事項」
(2026年6月24日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20260804.html> アクセス数 1064
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202609S.html>

今回は第1位に2026年8月18日開催の
世界に拡大するデータセンター向け水ビジネスの動向と展望
～冷却水の需要動向と将来性、各国の水利権と水利用実態例などを含めて～
がランクイン。

データセンター(DC)の水冷化におけるコスト比較、最新の技術動向や市場、水利用実態例、ビジネス展望などについて、水の安全保障戦略機構・技術普及委員長、国連本部テクニカルアドバイザーの吉村講師から、多角的に詳説頂いた内容が多くの関心を集めたようです。

関連セミナーとして

2026年10月30日(金)に

データセンターの新たな姿：次世代型DCの最新動向・取組み

～DC設計・構築を担うNTTファシリティーズからみた現在地と未来像および、
日本郵船が取組む「洋上データセンター」事業の進捗と今後の展望～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20261017.html>

ならびに、

2026年10月27日(火)に

～講師3名（東芝、Shizen Connect、明治大学）ご登壇～

アグリゲーションビジネスの最新動向／取組み

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20261019.html>

ならびに、

2026年10月29日(木)に

国内外の系統用蓄電池およびHVDC（高圧直流送電）と
系統安定化技術の最新動向

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20261005.html>

ならびに、

2026年10月30日(金)に

～市村講師による幅広い視点で考察する～

電力市場（容量・需給調整・同時・中長期取引）の最新動向と

DR・CPPAによるマネタイズの本質とスーパーアグリゲーターへの展望

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20261003.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：☆ 書籍及び調査資料アクセスランキング ☆：：：：：：：：

第1位 『日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025』
<https://www.tic-co.com/books/2025ce03.html> アクセス数 916
件

第2位 『シェールガス・オイル革命の石油化学への影響』
<https://www.tic-co.com/books/13sta100.html> アクセス数 697
件

第3位 『延伸による高分子の構造と物性制御』
<https://www.tic-co.com/books/22sta142.html> アクセス数 493
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202609B.html>

セミナーのアクセスランキングと同様に、
『日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025』
が第1位となり、データセンター（DC）に関する注目度が高いことが伺えます。

また前回の書籍のアクセスランキングと同様に、
『シェールガス・オイル革命の石油化学への影響
-需給バランス・新製造技術から予測する将来の産業構造-』
が第2位となり、引き続き、ナフサの原料石油化学とエタン原料の石油化学に関する情報が重要視されているのでしょう。

関連セミナーとして
2026年10月30日(金)に
データセンターの新たな姿：次世代型DCの最新動向・取組み
～DC設計・構築を担うNTTファシリティーズからみた現在地と未来像および、
日本郵船が取組む「洋上データセンター」事業の進捗と今後の展望～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20261017.html>

ならびに、
2026年10月16日(金)に
～講師3名：e-methane、e-fuelを中心とした～
CO2からのメタネーション／合成燃料製造技術開発の動向・展望
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20261011.html>

ならびに、
2026年10月21日(水)に
バイオディーゼルに関する政策／取組み／技術開発動向
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20261009.html>

ならびに、
2026年10月27日(火)に
蓄熱発電と高温蓄熱利用に関する事業／技術開発動向
～講師5名【エネルギー総合工学研究所、住友重機械工業、
東芝、Blossom Energy、ESREE Energy】ご登壇～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20261010.html>

ならびに、
2026年10月28日(水)に
水電解水素製造及び活用に関する取組み・事例と要素技術
～講師5名【やまなしハイドロジェンカンパニー、神鋼環境ソリューション、
東芝、東京大学、三國機械工業】ご登壇～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧ください。→
<https://www.tic-co.com/seminar/20261015.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

☐ ■ _____ ■ ☐

E-mail変更・不要について

☐ ■ _____ ■ ☐

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

☐ ■ _____ ■ ☐
季語に遊ぶ

☐ ■ _____ ■ ☐

「竹久夢二、作品と俳句」-其の参

明治末期から大正時代に活躍し「大正浪漫」を代表する画家・詩人・グラフィックデザイナーであった竹久夢二。

憂いを帯びた「夢二式美人」で一世を風靡し、水彩画・油彩画・木版画、さらにデザインの分野や挿絵まで幅広く作品を残し、詩や童謡など文芸面においてもその才能を発揮しました。大流行した「宵待草」は夢二の作詞によるものです。

恋多く、漂白の人生を歩み、現在においてもその軌跡は注目されています。

<1884年-1934年(明治17年-昭和9年)>

昭和9年9月1日没。49歳11か月の生涯を閉じる。

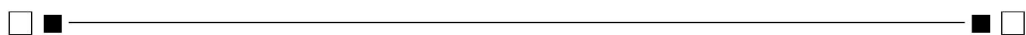
「季語に遊ぶ」今回は「竹久夢二・作品と俳句」其の参として
大正五年から昭和二年に描かれた「セノオ楽譜」から今回は3作品を紹介し、
その作品に合う俳句を選びました。

「セノオ楽譜」は、妹尾幸陽（せのおこうよう 本名 幸次郎：1891-1961）が
洋の東西の名歌のかずかずを、
古きも新しき問わず紹介するためにはじめた音楽出版社の出版物です。
この楽譜は、夢二の他にも有名画家である杉浦非水や岡田九郎なども腕をふるいました。
しかし、今は夢二の作品のみが名高くなっています。
夢二は大正五年（1916年）から昭和二年（1927年）の間に、
280枚のセノオ楽譜の表紙画を描いています。
浮世絵、デフォルメした心象画、目のさめるような抽象画、大胆なデザイン画など、
さまざまな分野、手法を駆使し、歌の心を描いて今なお古さを感じさせません。
また、タイトルのレタリングにもすぐれた感覚と創意工夫をみることができ、
グラフィックアートの先駆者といえます。

お楽しみください。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202609.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『－ その先の、深い情報へ。－ 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com